

平成 30 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座 講師
氏名 Name	岡田 友和
専門分野 Academic Field	フランス近現代史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	仏領インドシナをめぐるフランス植民地帝国史研究
<p>平成 30 年度の研究計画にもとづき以下の作業を行なった。</p> <p>①19 世紀半ば～1950 年頃のフランスと極東（とりわけ日本）の政治・外交・経済関係にかんする一次史料を 2019 年 3 月にフランス国立海外領文書館において調査・収集した。なお、本研究成果の一部を、本学のマルチリンガル／グローバル・ユーロ・スタディーズ科目／知のジムナスティックス科目にて開講される「歴史学のフロンティア」において発表予定である。</p> <p>②19 世紀末～20 世紀前半のフランス下院議会の議員グループ（植民地党）と植民地官僚の関係を、一次資料および二次資料を用いて整理した（継続）。</p> <p>③ベトナムのハノイ国家第一文書館において仏領インドシナにおける労働者住宅にかんする一次史料を 2018 年 9 月に調査・収集した（科研若手（B）研究課題）。本研究はフィールド調査を視野に入れつつ継続する。</p> <p>④仏領インドシナの警察の組織と機能にかんする研究（科研基盤（B）分担研究課題）の成果を 2018 年 12 月 6 日開催（九州大学）の国際ワークショップ（International Workshop on “the Colonial State and Surveillance in Asia: Policing and Public Health”）で発表した（Okada Tomokazu, “Colonial Police Service in French Indochina”）。本研究を補完するために 2019 年 3 月にフランス国立海外領文書館において関連資料を調査・収集した。本研究成果は英語共著論文として出版が予定されている。</p>	